

2023年度

第48期 事業報告書

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

公益財団法人 一ツ橋文芸教育振興会

公益目的事業 1**高等学校における文芸教育振興のための助成**

様々な分野で活躍する方々を全国の高等学校に講師として派遣し、成長過程にある高校生に読書や学ぶ喜びを伝え、未来の指針を考える契機となることを企図する。

第 58 回「高校生のための文化講演会」**決算 4,244 万円**

(P2-3. 第58 回高校生のための文化講演会開催実施一覧)

新型コロナウイルス感染症の流行が落ち着き、2023 年度は以前と同様に現地開催を実施。鎌田實氏、村山由佳氏、中野京子氏ら 27 名の講師が全国 76 校で講演。今年は全国各地で猛暑が続いたため、冷房のない体育館から冷房のある視聴覚室に会場を変更するなど、臨機応変に対応し、滞りなくすべての行程を終了した。

実施した高校には「集英社文庫 100 冊セット」『集英社国語辞典』を寄贈、冊子『読書への招待 2023』、講師紹介チラシは全校生徒分を送付した。講演を聴講した生徒からは「普段小説を読まないが、今日の講演会で小説を読もうと思った」「今つらいことは全て将来絶対に役に立つと話してくださったのでこれから頑張ろうと思えた」「後悔する前に行動するという言葉が頭から離れません」等、多くの感想が寄せられた。聴講生徒数は 43,019 名、58 回までの累計聴講者数は 3,651,049 名にのぼる。

●実施概要

企画名	第 58 回 高校生のための文化講演会
主 催	公益財団法人 一ツ橋文芸教育振興会、各新聞社 37 社
後 援	文部科学省、都道府県教育委員会、集英社 ほか
期 間	前期:2023 年 5 月 29 日(月)～6 月 29 日(木) 後期:2023 年 9 月 5 日(火)～9 月 20 日(水)
講師数 講演数	医師、作家、漫画家、スタイリストなど様々な分野で活躍する著名な方々 (鎌田實氏、今村翔吾氏、村山由佳氏、いぬじゅん氏、幾田桃子氏など) の講演を前期16名、後期11名、計27名・76校で実施した。
図書寄贈	集英社文庫 100 冊セット、集英社国語辞典
配布物	小冊子『読書への招待 2023』、講師紹介チラシ

開催日	AM/PM	新聞社	地区	実施高校	講師名	演題
5/29(月)	AM	山陰中央新報社	鳥取・島根	江津高等学校	小川奈緒	肩書にとらわれない働き方 ～自分で仕事をするということ～
5/29(月)	PM	山陰中央新報社	鳥取・島根	浜田高等学校	小川奈緒	肩書にとらわれない働き方 ～自分で仕事をするということ～
6/05(月)	AM	高知新聞社	高知	高知東高等学校	三宮麻由子	響き合う毎日
6/05(月)	PM	高知新聞社	高知	岡豊高等学校	三宮麻由子	響き合う毎日
6/08(木)	AM	福井新聞社	福井	北陸高等学校	永田希	「本が読めない」とはどういうことか
6/08(木)	PM	福井新聞社	福井	丸岡高等学校	永田希	「本が読めない」とはどういうことか
6/08(木)	AM	佐賀新聞社	佐賀	佐賀清和高等学校	鎌田實	教科書にない一回だけの命の授業
6/08(木)	PM	佐賀新聞社	佐賀	佐賀女子高等学校	鎌田實	教科書にない一回だけの命の授業
6/08(木)	AM	琉球新報社	沖縄	石川高等学校	新庄耕	少年院、二浪、ヒモ ～どん底から作家になるまで～
6/09(金)	AM	琉球新報社	沖縄	南部工業高等学校	新庄耕	少年院、二浪、ヒモ ～どん底から作家になるまで～
6/09(金)	AM	北國新聞社	石川	金沢大学附属高等学校	永田希	「本が読めない」とはどういうことか
6/09(金)	PM	北國新聞社	石川	金沢二水高等学校	永田希	「本が読めない」とはどういうことか
6/13(火)	AM	岐阜新聞社	岐阜	高山西高等学校	幾田桃子	美しい未来のために「生きる」をデザインする
6/13(火)	PM	岐阜新聞社	岐阜	斐太高等学校	幾田桃子	美しい未来のために「生きる」をデザインする
6/13(火)	AM	信濃毎日新聞社	長野	長野清泉院高等学校	内藤正典	世界の分断を修復するために、何が必要なんだろう？
6/13(火)	PM	信濃毎日新聞社	長野	長野俊英高等学校	内藤正典	世界の分断を修復するために、何が必要なんだろう？
6/14(水)	AM	北日本新聞社	富山	八尾高等学校	幾田桃子	美しい未来のために「生きる」をデザインする
6/14(水)	PM	北日本新聞社	富山	高岡向陵 高等学校	幾田桃子	美しい未来のために「生きる」をデザインする
6/14(水)	AM	山梨日日新聞社	山梨	甲府東高等学校	内藤正典	世界の分断を修復するために、何が必要なんだろう？
6/14(水)	PM	山梨日日新聞社	山梨	甲府西高等学校	内藤正典	世界の分断を修復するために、何が必要なんだろう？
6/15(木)	AM	大分合同新聞社	大分	大分東高等学校	村山由佳	別れが教えてくれること
6/15(木)	PM	大分合同新聞社	大分	大分商業高等学校	村山由佳	別れが教えてくれること
6/16(金)	AM	宮崎日日新聞社	宮崎	宮崎商業高等学校	村山由佳	別れが教えてくれること
6/16(金)	PM	宮崎日日新聞社	宮崎	宮崎南高等学校	村山由佳	別れが教えてくれること
6/16(金)	AM	愛媛新聞社	愛媛	松山南高等学校砥部分校	坂本眞一	自分だけの漫画表現を求めて。
6/16(金)	PM	愛媛新聞社	愛媛	松山南高等学校	坂本眞一	自分だけの漫画表現を求めて。
6/19(月)	AM	山陽新聞社	岡山	玉島商業高等学校	キリーロバ・ナージャ	6 カ国転校生疑似体験ツアー
6/19(月)	PM	山陽新聞社	岡山	おかやま山陽高等学校	キリーロバ・ナージャ	6 カ国転校生疑似体験ツアー
6/20(火)	AM	中国新聞社	広島・山口	進徳女子高等学校	キリーロバ・ナージャ	6 カ国転校生疑似体験ツアー
6/20(火)	PM	中国新聞社	広島・山口	広島国際学院高等学校	キリーロバ・ナージャ	6 カ国転校生疑似体験ツアー
6/22(木)	AM	山形新聞社	山形	山辺高等学校	ナカムラクニオ	芸術は「こじらせ」から生まれた！ 美の巨匠たちの人生が教えてくれること
6/22(木)	PM	山形新聞社	山形	山形学院高等学校	ナカムラクニオ	芸術は「こじらせ」から生まれた！ 美の巨匠たちの人生が教えてくれること
6/23(金)	AM	福島民報社	福島	聖光学院高等学校	ナカムラクニオ	芸術は「こじらせ」から生まれた！ 美の巨匠たちの人生が教えてくれること
6/23(金)	PM	福島民報社	福島	福島東陵高等学校	ナカムラクニオ	芸術は「こじらせ」から生まれた！ 美の巨匠たちの人生が教えてくれること
6/23(金)	AM	徳島新聞社	徳島	鳴門渦潮高等学校	おおたとしまさ	傷の力 正解がない時代に事後的に正解をつくる
6/23(金)	PM	徳島新聞社	徳島	鳴門高等学校	おおたとしまさ	傷の力 正解がない時代に事後的に正解をつくる
6/26(月)	AM	中日新聞社	三重	四日市高等学校	木村悠	二刀流で夢をかなえた商社マンボクサー
6/27(火)	PM	中日新聞社	愛知	一宮興道 高等学校	木村悠	二刀流で夢をかなえた商社マンボクサー

6/27(火)	AM	南日本新聞社	鹿児島	鹿児島 城西高等学校	高野秀行	多様性の時代のコミュニケーション術
6/27(火)	PM	南日本新聞社	鹿児島	伊集院高等学校	高野秀行	多様性の時代のコミュニケーション術
6/28(水)	AM	熊本日日新聞社	熊本	熊本高等専門学校	高野秀行	多様性の時代のコミュニケーション術
6/28(水)	PM	熊本日日新聞社	熊本	熊本信愛女学院高等学校	高野秀行	多様性の時代のコミュニケーション術
6/28(水)	AM	北海道新聞社	北海道	函館商業高等学校	藤岡陽子	時間を味方につける
6/28(水)	PM	北海道新聞社	北海道	函館大学付属有斗高等学校	藤岡陽子	時間を味方につける
6/29(木)	AM	西日本新聞社	福岡	西南女学院高等学校	武田砂鉄	「ではない」立場から考えてみる
6/29(木)	PM	西日本新聞社	福岡	育徳館高等学校	武田砂鉄	「ではない」立場から考えてみる
9/05(火)	AM	上毛新聞社	群馬	伊勢崎 高等学校	角幡唯介	犬糧で旅をする
9/05(火)	PM	上毛新聞社	群馬	前橋高等学校	角幡唯介	犬糧で旅をする
9/06(水)	AM	新潟日報社	新潟	中越高等学校	角幡唯介	犬糧で旅をする
9/06(水)	PM	新潟日報社	新潟	帝京長岡高等学校	角幡唯介	犬糧で旅をする
9/06(水)	AM	秋田魁新報社	秋田	湯沢高等学校	今村翔吾	夢をかなえるということ
9/06(水)	PM	秋田魁新報社	秋田	湯沢翔北高等学校	今村翔吾	夢をかなえるということ
9/08(金)	AM	長崎新聞社	長崎	創成館高等学校	中村計	ノンフィクションとは
9/08(金)	PM	長崎新聞社	長崎	向陽高等学校	中村計	ノンフィクションとは
9/11(月)	AM	岩手日報社	岩手	盛岡南高等学校	森田真生	僕たちはどう生きるか
9/11(月)	PM	岩手日報社	岩手	盛岡商業高等学校	森田真生	僕たちはどう生きるか
9/12(火)	AM	東奥日報社	青森	八戸工業大学第二高等学校	森田真生	僕たちはどう生きるか
9/12(火)	PM	東奥日報社	青森	八戸学院光星高等学校	森田真生	僕たちはどう生きるか
9/12(火)	AM	神奈川新聞社	神奈川	山手学院高等学校	いぬじゅん	生きること死ぬということ
9/12(火)	PM	神奈川新聞社	神奈川	横浜創英高等学校	いぬじゅん	生きること死ぬということ
9/13(水)	AM	静岡新聞社	静岡	加藤学園高等学校	いぬじゅん	生きること死ぬということ
9/13(水)	PM	静岡新聞社	静岡	桐陽高等学校	いぬじゅん	生きること死ぬということ
9/13(水)	AM	京都新聞社	滋賀・京都	堀川高等学校	鳥谷敬	選択を正解にするために
9/13(水)	PM	京都新聞社	滋賀・京都	龍谷大学付属平安高等学校	鳥谷敬	選択を正解にするために
9/14(木)	AM	河北新報社	宮城	桜坂高等学校	久坂部羊	ブラック・ジャックは遠かった
9/14(木)	PM	河北新報社	宮城	仙台第三高等学校	久坂部羊	ブラック・ジャックは遠かった
9/15(金)	AM	福島民友新聞社	福島	郡山高等学校	久坂部羊	ブラック・ジャックは遠かった
9/15(金)	PM	福島民友新聞社	福島	郡山商業高等学校	久坂部羊	ブラック・ジャックは遠かった
9/15(金)	AM	産経新聞社(O)	大阪・奈良・和歌山	大阪教育大学附属高等学校	鈴木俊貴	動物の言語と人間の言語の違い
9/15(金)	PM	産経新聞社(O)	大阪・奈良・和歌山	いちりつ高等学校	鈴木俊貴	動物の言語と人間の言語の違い
9/19(火)	AM	四国新聞社	香川	琴平高等学校	中井はるの	小さな本の中で、世界の広さと深さに出会う
9/19(火)	PM	四国新聞社	香川	高松北高等学校	中井はるの	小さな本の中で、世界の広さと深さに出会う
9/20(水)	AM	産経新聞社(T)	茨城・栃木・埼玉・千葉	聖徳学園高等学校	中野京子	見るだけではわからない絵画鑑賞
9/20(水)	PM	産経新聞社(T)	茨城・栃木・埼玉・千葉	富士高等学校	中野京子	見るだけではわからない絵画鑑賞
9/20(水)	AM	神戸新聞社	兵庫	播磨南 高等学校	小川仁志	哲学で人生をワクワクさせる方法
9/20(水)	PM	神戸新聞社	兵庫	伊川谷高等学校	小川仁志	哲学で人生をワクワクさせる方法
		37社38か所		開催76校	講師27名	

公益目的事業 2

高等学校及び高等学校生徒を対象とし、その創作活動に対する顕彰、助成「読書体験記」を全国の高校生を対象に募集、選考。特に心に残っている本、大切にしている本を取り上げ、どのような状況でどのように読んだか、どのような影響を受けたかを書いてもらい、読書が自らの人間形成にどれほど重要なものか気づいてもらうことを企図する。

第 43 回「全国高校生読書体験記コンクール」**決算 2,457 万円**

応募数は381校で、作品数は64,422編と、前年より11,741編の減。表彰式を1月29日に東京ドームホテルで行い、中央入賞者とその家族、引率教諭、該当新聞社、選考委員、理事、評議員など関係者を招待し、130名の出席となった。発表冊子を配布し、中央入賞者には各賞の賞状、楯、記念品を、入賞の学校には、学校賞として、集英社文庫100冊セットの目録と盾を授与し、表彰式後には小宴を催した。

●実施概要

企画名	第43回 全国高校生読書体験記コンクール
主催	公益財団法人 一ツ橋文芸教育振興会
後援	文部科学省、全国都道府県教育長協議会、全国高等学校長協会、新聞社36社、集英社
告知	2023年6月応募要項一式を全国の高校5,780校に送付
募集期間	2023 年 6 月 1 日～9 月 30 日
応募締切	2023年9月30日(校内予選で1校5編以内)
応募数	64,422編(全国47都道府県381校)
都道府県別選考	2023年10月1日～31日
中央選考会	2023年12月4日
発表冊子出来	2024年 1 月 22 日
表彰式・懇親会	2024 年 1 月 29 日 東京ドームホテル(出席者 130 名)
優良・入選者への授与	発表冊子、賞状、楯、記念品等を 2024 年 1 月 30 日送付、授与
上記以外の応募校	選外の学校へは発表冊子を 2024 年 1 月 30 日以降着で順次発送。参加全校へ集英社情報誌『青春と読書』を 1 年間寄贈
当財団HP発表	発表冊子の PDF 版を 2024 年 2 月 2 日に掲載

●選考方法

都道府県別選考会で入選作 5 編(優良賞 1 編・入選 4 編)を決定し、各都道府県の優良賞 47 編の中から、中央選考会において、中央入賞 8 編※を選出する。

※ 文部科学大臣賞 1 名、全国高等学校長協会賞 2 名、一ツ橋文芸教育振興会賞 5 名

●中央選考委員(敬称略)

辻原 登(作家)、穂村 弘(歌人)、角田光代(作家)

宮崎活志(文部科学省初等中等教育局主任視学官)

林 達也(全国高等学校長協会 都立八王子拓真高等学校校長)

●賞

賞名・授与数	授与
中央入賞 8 名	
文部科学大臣賞 1 名	賞状・楯・記念品※
全国高等学校長協会賞 2 名	賞状・楯・記念品※
一ツ橋文芸教育振興会賞 5 名	賞状・楯・記念品※
優良賞 39 名	賞状・記念品 (ボールペン)
入選 182 名	賞状・記念品 (ボールペン)

※ 図書カード (1万円) とボールペン

●学校賞

授与数	授与
中央入賞者在学校 8 校	楯・「集英社文庫 100 冊セット」
優良賞入賞者在学校 39 校	「集英社文庫50冊セット」
入選者在学校 148 校※	『集英社国語辞典』

※ 一校に複数の入選がいる場合でも国語辞典は1つ。

●第43回 2023年度

「全国高校生読書体験記コンクール」中央入賞者一覧(敬称略)

文部科学大臣賞

神奈川県立横浜平沼高等学校 二年 ^{ひらいあ ゆか} 平井歩佳
「読めない本」
(体験書籍『車夫』『車夫2 幸せのかっぱ』『車夫3 雨晴れ』
いとうみく 小峰書店)

全国高等学校長協会賞

千葉県 筑波大学附属聴覚特別支援学校 三年 ^{ふくなが こゆき} 福永心雪
「前を見て躓く、それでも」
(体験書籍『最初に夜を手ばなした』椿 冬華 マガジンハウス)

静岡県立掛川東高等学校 二年 ^{さ の ゆめか} 佐野夢果
「ハンチバックの私達」
(体験書籍『ハンチバック』市川沙央 文藝春秋)

一ツ橋文芸教育振興会賞

福島県立喜多方高等学校 一年 ^{さたけ かりん} 佐竹華凜
「お洋服が転生したら猫を救った件」
(体験書籍『大量廃棄社会 アパレルとコンビニの不都合な真実』
仲村和代・藤田さつき 光文社)

三重県 鈴鹿工業高等専門学校 三年 ^{みなみ みゆう} 南 心結
「私のクイズ」
(体験書籍『君のクイズ』小川 哲 朝日新聞出版)

奈良県立青翔高等学校 二年 ^{こばやしけいご} 小林慶悟
「進化の過去と未来を探る」
(体験書籍『ダーウィンと進化論 その生涯と思想をたどる』
Kristan Lawson 訳/大森充香 丸善)

山口県 宇部工業高等専門学校 二年 ^{すぎやまきり い} 杉山桐唯
「それでも、聴き続ける」
(体験書籍『52ヘルツのクジラたち』町田そのこ 中央公論新社)

大分県立芸術緑丘高等学校 一年 ^{またよし る な} 又吉琉那
「外見だけが美しさじゃない」
(体験書籍『納棺夫日記 増補改訂版』青木新門 文藝春秋)

公益目的事業 3

青少年の育成に関する調査研究、実践活動を行っている団体及び個人に対する後援、助成

① 「中国高校生日本語作文コンクール」への協賛・助成
決算 300 万円

「一般財団法人 日本児童教育振興財団」内「日本青少年研究所」が主催する事業であり、中華人民共和国各地で日本語を学ぶ高校生たちが日本語で綴る作文を顕彰。中国国内 106校より 368 の応募があり、3 月の審査会を経て、1 等賞 60 名、2 等賞 50 名が選ばれた。表彰式は 7 月 28 日にオンラインで実施し、33 名が参加。20 名に対し、一ツ橋文芸教育振興会賞を授与した。11 月には 15 名が来日し、日本の高校生たちと交流、また 2020～2022 年のコロナ禍のため来日できなかった当時の受賞者 37 名が 2 組に分かれ、2024 年の 1 月と 2 月に日本を訪問した。協賛金は協議の結果、コロナ前に戻し、100 万円増額の 300 万円とした。

② 全国高等学校国語教育研究連合会への助成
決算 191 万円

全国高等学校国語教育連合会（全国連）傘下の地方組織が開催する高等学校の国語科教師の研究会（国語部会）からの要請に応え、講師を派遣。国語教育の重要性が再認識されるなか、作家・有識者の言葉や考え方を直接聞く機会が求められている。その一助となることを目的に助成を行っている。2023 年度は千葉県国語部会に井上隆史氏を、大分県国語部会に鴻巣友季子氏を派遣、また岩手県国語部会にはオンラインで澤田瞳子氏を派遣して、それぞれ講演料 20 万のうち 15 万円ずつを助成した。

助成等概要(敬称略)

後援・助成先	助成内容	金額
千葉県高等学校教育研究会国語部会	講師派遣（井上隆史氏）・講演料一部負担	150,000
岩手県高等学校教育研究会国語部会	講師派遣（澤田瞳子氏）・オンライン講演料一部負担	100,000
大分県高等学校教育研究会国語部会	講師派遣（鴻巣友季子氏）・講演料一部負担	150,000

③ 全国高等学校文化連盟への協賛・助成
決算 460 万円

公益社団法人全国高等学校文化連盟（全国高文連）による、中央・地方の高等学校文芸コンクールを中心に、図書専門部門、文芸専門部会などの読書推進活動への協賛・助成。北海道全道高等学校図書研究大会・石狩大会の講師に小路幸也氏を派遣。岩手県高等学校総合文化祭文芸部門・文芸祭には、澤田瞳子氏を、埼玉県高校生文芸倶楽部には

早見和真氏を講師として派遣した。高文連文化祭かごしま総文および、徳島大会には講師派遣はせず、それぞれ5万の助成のみ実施。

毎年協賛している「第38回全国高等学校文芸コンクール」（主催：全国高等学校文化連盟、読売新聞社）には、岩手在住の作家くどうれいん氏の講演派遣を実施し、「一ツ橋文芸教育振興会賞」に賞状と副賞（集英社文庫50冊セット）を、「文芸部誌部門」優秀賞に集英社文庫50冊セットを贈呈した。また文学、学術、思想、芸術など様々なジャンルから良質な議論や情報を取り上げ紹介する新聞「週刊読書人」は継続して買い上げ、全国162校の高等学校国語担当主任教諭に送付した。

助成等概要(敬称略)

後援・助成先	助成内容	金額
全国高等学校文化連盟 全国高等学校文化祭（かごしま総文）	助成のみ	50,000
北海道高等学校文化連盟 全道高等学校図書研究大会（石狩大会）	講師派遣（小路幸也氏）・講演料一部負担	150,000
岩手県高等学校総合文化祭文芸部門・文芸祭	講師派遣（澤田瞳子氏）・講演料一部負担	150,000
埼玉県高校生文芸倶楽部（埼玉県高校生文芸コンクール表彰式）	講師派遣（早見和真氏）・講演料一部負担	150,000
全国高等学校文化連盟研究大会（徳島大会）	助成のみ	50,000
全国高等学校文芸コンクール 記念講演 ① 文芸誌部門の最優秀賞・文部科学大臣賞 ② 一ツ橋文芸教育振興会賞 各高校の文芸部	講師派遣（くどうれいん氏）講演料助成 集英社文庫50冊×2 贈呈	300,000 57,000
週刊読書人	全国高校の162校の国語担当主任教諭に送付	2,000,000

④ 「ノベル大賞」への協賛・助成

決算 200 万円

新人作家の育成を目的とした「ノベル大賞」は、株式会社集英社と共催する公募文学賞で、若手作家の登龍門のひとつ。ここから氷室冴子氏、唯川恵氏、山本文緒氏、谷瑞恵氏、須賀しのぶ氏ら第一線で活躍する作家を輩出してきた。2023 年度の応募作品数は 1,726 編、8 月に準大賞が決定。ノベル大賞募集・発表の告知に当財団との共催を明示している。

●選考結果

大 賞	該当作なし
準大賞	「甘いたぬきは山の向こう」西東子（神奈川県） 「レディ・ファントムと灰色の夢」栢山シキ（岡山県）
佳 作	「私のマリア」東雲めめ子（大阪府）
応募作	1,726 通

●選考委員

今野緒雪(作家)、三浦しをん(作家)、似鳥鶏(作家)

●賞

大 賞：正賞の記念品、副賞 300 万円

準大賞：正賞の記念品、副賞 100 万円

佳 作：正賞の記念品、副賞 50 万円

⑤ 「聞き書き甲子園」への協賛・助成

決算 50 万円

「聞き書き甲子園」は、農林水産省、文部科学省、環境省、公益社団法人国土緑化推進機構、NPO法人共存の森ネットワークなどが主催。第22回は全国の高校生88人が、全国13エリアの所の森、海、川の名人と1対1で聞き書き取材をしてレポートを作成。11作品が農林水産大臣賞等、優秀作品に選ばれた。また代表の高校生たちと名人が体験談を発表する「聞き書き甲子園フォーラム」が3月に国際オリンピック記念青少年総合センターで開催された。

⑥ 災害罹災校への支援・助成

決算 150 万円

2023年度は、豪雨被害のあった島根県立平田高校、秋田県聖霊女子短大付属高校に各30万円を、地方新聞社を通じて寄付。また1月の能登半島地震被害の義援金として、50万円を北國新聞社経由で石川県に、また新潟日報社と富山県共同募金会経由でそれぞれ20万円の寄付をした。

附 属 明 細 書

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条 第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、特にない。

2024年 4 月 公益財団法人一ツ橋文芸教育振興会